

白山陶器のご案内

Policy of Hakusan

白山陶器にとって器づくりの原点は

「なにより使いやすく、生活の中になじむものである」ということです。

デザインや品質が器の機能をどう高め、使う人の愛着にどう応えてゆけるかをテーマに、人々はその器を使う生活シーンをイメージするところから器づくりが始まります。

デザインから成型、絵付、施釉、焼成まで全ての工程を自社内において一貫生産し、天草陶石という良質な素材を活かし、確かな技術で器を完成させています。

これまで戴いてきたグッドデザイン賞やロングライフデザイン賞をはじめとする数多くの賞は、私たちの大きな誇りです。

これからも白山陶器は、時代を超えて人々に愛される器をつくり続けてまいります。

代表取締役社長 **松尾 慶一**



History

- 1779年 創業(安永八年)
- 1951年 有限会社白山製陶所 設立
- 1958年 白山陶器株式会社 設立
- 1960年 第1回グッドデザイン賞 日本デザインコミッティー
- 1975年 ファエンツァ国際陶芸展(イタリア)金賞「P型コーヒーセット」
- 1977年 第7回バレンシア国際工業デザイン展(スペイン)金賞「パーティートレイ セット」
- 1983年 第13回バレンシア国際工業デザイン展(スペイン)グランプリ
"LLAMA DE ORO"賞「シェル(貝の器)」
- 1983 ニューヨーク近代美術館に於いて
～84年 「シェル(貝の器)」シリーズ、その他を販売
- 1990年 「ラスト・ディケイド1990デザインのサンプリング」出展 日本デザインコミッティー
- 1995年 「TODAY'S JAPAN DESIGN SAMPLING'95」出展
(カナダハーバーフロントセンター)
- 1996年 デザイン功労賞(グッドデザイン商品選定40周年記念) 通産省
- 2003年 直営店「HAKUSAN SHOP 白山陶器東京ショールーム」オープン
- 2005年 デザイン・エクセレント・カンパニー賞受賞
デザイン&ビジネスフォーラム (財)日本産業デザイン振興会
- 2007年 「森正洋+阪本やすき+富永和弘展」出展(長崎県美術館)
- 2011年 「JAPON TRADITION-INNOVATION」出展(カナダ国立文明博物館)
- 2013年 「日常の陶磁器-阪本やすき&富永和弘デザイン展」出展
(国際交流基金トロント日本文化センター)

Designer

森 正洋

Mori Masahiro

1927-2005

佐賀県塩田町出身。多摩美術大学の工芸図案科でデザインを学び、1956年に白山陶器デザイン室に入社。

「日常の生活で使う器を考え、形を創り工場で生産することにより、多くの人々とともに共有し生活することにデザインの喜びを感じる。」とのポリシーのもと生み出された陶磁器のデザインは、グッドデザイン賞をはじめ数々の国際的なデザイン賞を受賞。

1978年に退社後も長崎県佐佐見町にある「やきもの公園」の統括プロデュースのほか、後進の指導・育成など精力的に活動を続けた。1997年の愛知県陶磁資料館を皮切りに、長崎県立美術館、2000年にはドイツ磁器博物館・ハレ美術館(ドイツ)、2002年には東京国立近代美術館において「森正洋陶磁器デザインの革新展」が開催された。



白山陶器デザイン室

白山陶器のデザインの基礎を築いた森正洋と、先代の社長松尾勝美により1950年代に開設。

「家庭用の日常食器・新しい暮らしの器」をテーマに、日々オリジナリティと機能性を追求するデザイン・開発に取り組んでいる。

MANUFACTURER

白山陶器の原料「天草陶石」、透んだ白さを追求。

白山陶器の器づくりは「陶石」という鉱石からつくられた^{はいど}坯土を成形するところから始まります。

白山陶器の製品に使われている陶石は、熊本県天草下島西部に分布する鉱脈から産出される「天草陶石」。高温で焼き上げる磁器は硬く丈夫で、ほのかに青みを帯びる透明感のある白さは、製品の魅力の一部、そしてデザインの一部だと考えています。



「S-line ポット」の製造工程のご紹介。 職人の技と想いが繋ぐ丁寧なものづくり。

ポットや急須、しょうゆさしのような形の製品は、「^{はいでいこみ}排泥鑄込」という方法で成形します。まず、製土工場で精製され白山陶器まで運ばれた坯土に、水などを混ぜ調整^{ていしよう}泥漿をつくります。①石膏型でできた型に泥漿を流し込みます。②石膏の吸水性によって減っていく泥漿を注ぎ足し、時間をおいて適度な厚さになったら排泥します。季節によって変化する泥漿の状態を見極めながらの作業。③ある程度乾燥し収縮したら、型から外します。④ポットの各パーツの鑄込み口を切り取り、組み立て前の準備。⑤注ぎ口やハンドル、茶漉しとポット本体を接着します。それぞれの乾燥の具合をあわせ、のり代わりの泥漿を

使って接着作業。スピードと繊細さが求められます。

接着部分の余分な泥漿や型の割線、傷などを滑らかに仕上げ乾燥後、⑥900℃で素焼きをします。素焼窯から出し検品後、⑦ロゴマークを転写したら、⑧ひとつずつ丁寧に釉薬をかけます。均一な厚みにするために、釉薬に浸す角度やスピードのコントロールが必要な作業。余分な釉薬を拭き取ったり筆で足したりしながら検品を経て⑨本窯に入れます。1300℃で焼成され冷めたら⑩窯から出して完成品となります。



MANUFACTURER

機械ロクロでの成形。量産の器の手仕事。

白山陶器の製品のなかでも多くを占める丸いお皿やボールは、石膏でできた型と金属製の鑊しやくを用いた「マシン成形」という方法で形をつくります。①天草陶石あまくさとうせきを原料とした杯土はいどが製土工場から運ばれます。②杯土の塊から適量の土をスライスします。③土を型のまん中に置きます。④型・鑊それぞれを回転させて成形します。⑤土が型に沿って延びて器の形になります。縁の余分な土は切り取られま

す。⑥(上)鑊には高台を形づくる溝があります。(下)ほぼ形ができあがった生地。乾燥することで型から生地が離れやすくなります。⑦乾いて硬くなったら型から外します。⑧よく乾燥させて縁のバリをカンナで削り、滑らかに拭き仕上げをします。⑨素焼窯に入るのを待つ生地。素焼きの後、ロゴマークを転写し、絵付や施釉の工程を経て焼き上げられ完成品となります。



手から手へ、「ブルーム」の絵付工程のご紹介。



「ブルーム」シリーズの絵柄は植物の花や葉、実などの要素を抽出し抽象化した架空の花をモチーフにしています。プレート(L)リースの絵付工程を通し絵柄のパーツに活かされた職人の手仕事をご紹介します。成形された生地は一旦素焼窯で焼成され多孔質な素地となり、絵具や釉薬を吸い込みやすくなります。①表側に枝をはんこでうったものをロクロに載せ、回しながらプレートの縁に線を引きます。②太めの筆で丸く「花」を描きます。ひとつの「花」は左右2タッチで描きます。③薄い絵具で「しべ」を染めます。呉須の濃淡もブ

ルームの魅力のひとつ。④楕円の「葉」は一枚一枚筆を置くように描いていきます。⑤「実」は細めの筆で小さな丸を描きます。これで表側の絵付は完了。⑥絵付した部分に触れないように、ひっくり返して裏側にもはんこで枝をうちます。力加減に注意しながらの作業。⑦裏側の「実」もひとつひとつ丁寧に描きます。⑧高台に線を引き絵付が完了。⑨施釉を待つ素地。この後、コーティングとなる釉薬をかけ1300℃の還元焼成で焼き上げます。釉薬と絵具が高温の窯の中で溶けあい、やきものらしい風合いに焼き上がります。



グッドデザイン賞 受賞商品のご案内

GOOD DESIGN AWARD

「グッドデザイン賞」は、1957年に通商産業省によって創立された「グッドデザイン商品選定制度」(通称Gマーク制度)を母体とする、我が国唯一の総合的デザイン評価・推奨制度です。毎年一定数の「デザインが優れたものごと」を選び、その選ばれたものをもって生活者や産業などに働きかけ、社会全体をより豊かな方向へと誘導していくとする活動を続けています。日本の行政、企業、デザイナー、そして生活者が一体となり、「より豊かな社会」の実現へ向けて取り組んできた軌跡が、「グッドデザイン賞」なのです。

白山陶器は「グッドデザイン賞」を客観的なデザイン評価の指標として認識し、工業製品を対象とする商品デザイン部門に60年近くに渡り応募を続けています。

受賞商品リスト

- | | | |
|------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------|
| 1961 | G型しょうゆさし／
白磁(大、小)、鉄砂(大)
フチ鍮ボール／7号、4号
フチ呉須ボール／6号、3号 | 20周年記念ロングライフ賞('77年)
20周年記念ロングライフ賞('77年)
20周年記念ロングライフ賞('77年) |
| 1963 | 六号土瓶染格子
染格子／U型茶器セット
染格子／小鉢(大)他
角型茶器セット梅プリント | |
| 1965 | 松葉紋／なつめ茶器セット
松葉紋／飯茶碗、皿他
炆器二葉灰皿／ブルー、茶
キャセロール(大、小)
オードブル入れ
染格子／サラダボール(大、小) | |
| 1967 | O型茶器セット／炆器丸土瓶
呉須千筋彫／ボール5点 | |
| 1969 | 花天目／平皿(6号、5号、4号、3号) | ロングライフデザイン賞('85年) |
| 1970 | G型モーニング、コーヒー、デミタスC&S | ロングライフデザイン賞('86年) |
| 1971 | 菓子鉢／白磁千段
平型ボール／花小紋 | |
| 1972 | O型土瓶茶器揃／虹
U型調味料セット
汁碗／天目、鉄赤、青磁
平鉢／とびかな(大、中、小) | ロングライフデザイン賞('88年)
ロングライフデザイン賞('89年) |
| 1973 | H型／柿釉(ボット他、9点)
M型シリーズ／ボット(他、3点) | ロングライフデザイン賞('89年) |
| 1974 | フィンガーボール | |
| 1975 | O型カップ(四ツ玉カップ)
S型盛鉢(大、小) | |
| 1976 | ソースポット／白磁、天目、柿、黄、若草
丸紋トレイ(大、小)／白磁、天目
システムボール(大、小) | ロングライフデザイン賞('92年)
ロングライフデザイン賞('92年) |
| 1977 | 紀の川／丸茶付(大、小)
飯器(煮物碗)／天目
マルチボール／4サイズ(白磁千段)
メロン型水割りセット
コンディメントセット／
白磁、天目
茶器セット／ブルーストライプ | ロングライフデザイン賞('93年)
20周年記念貿易局長賞('77年)
ロングライフデザイン賞('93年) |
| 1978 | 白磁千段／尺皿、4.5深皿
白磁立筋／急須、汲出
Q型コーヒーC&S／白磁立筋
筒型卓上調味料入れ | ロングライフデザイン賞('94年)
ロングライフデザイン賞('03年) |
| 1979 | A型パーティートレイ／白、天目、ストライプ | |



1961年 G型しょうゆさし



1973年 M型シリーズ



1977年 コンディメント

1979	コンディメントセット／ブルーストライブ 茶器セット／縦縞ブルーストライブ(小) ロイヤルホワイト／とびかんな	
1980	ほたる星華／ボール3点 ほたる星華／小付 ゴスの構図／54ピース和食器セット	ロングライフデザイン賞('03年)
1981	ほたる星華／皿3点	ロングライフデザイン賞('03年)
1982	フリープレート／L、M、S、SS	
1983	シェル／ボール5サイズ(天目) シェル／取皿、多用皿(白磁A～F)	ロングライフデザイン賞('97年) ロングライフデザイン賞('97年)
1984	シェル／コーヒーセット(白磁、天目) 食器セット／V型ざざ波 シェルマグ／白磁、天目、グレイ	
1985	サラダボール(K型)／呉須巻(大、小)	
1987	6寸浅めん井／天目、青磁、柿釉 5寸深めん井／天目、青磁、柿釉	ロングライフデザイン賞('98年) ロングライフデザイン賞('98年)
1988	C型しょうゆさし／ 白磁、天目	中小企業庁長官賞 ロングライフデザイン賞('01年)
1989	S型ドレッシングポット(大、小)／白磁他、2色	ロングライフデザイン賞('01年)
1991	O型茶器／白マット、天目、濃紺マット	
1993	平茶わん／彩釉平形1本線乳濁釉 各12色	ロングライフデザイン賞('04年)
2000	ともえ(大、中、小)／白磁、青白釉 ゆるり／ボール(大)他、6点	中小企業庁長官賞
2003	WAEN(和円)／7サイズ (白マット、黒マット、鉄砂) WAHOU(和方)／5サイズ (白マット、紺マット)	
2005	ミストホワイト／7アイテム リーヴズ／4アイテム3色展開	
2006	ファンシーカップ／A～F	
2008	ティー土瓶、湯のみ猪口、陶茶托	
2009	茶和／急須(右手用・左手用) お玉たて／ターマ	
2010	COMMO(コモ)／5アイテム2色展開 ベーシック／ 10アイテム2色展開	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 [経済産業省製造産業局長賞]
2011	ねじり梅／ 土瓶他、18アイテム TIMES(タイムズ)／4アイテム2色展開	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 [経済産業省商務情報政策局長賞]
2012	マルチブルー／9アイテム ミニしょうゆさし(シャオ、フラスコ)／2形状4色展開 レリーフホタル／ロックカップ、ワインカップ(3柄展開)	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 [経済産業省商務情報政策局長賞]
2013	「井・鉢・碗」／15アイテム3アレンジ (青磁、天目、白磁千段)	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 [日本デザイン振興協会会長賞]
2014	すみのわ／ 土瓶他、16アイテム	グッドデザイン・ベスト100 グッドデザイン・ものづくりデザイン賞 [中小企業庁長官賞]
2015	ペンギン／4アイテム	
2016	重ね縞／5アイテム	
2017	コメット／3アイテム3色展開	
2018	G型しょうゆさし(大、小)／6色展開	グッドデザイン・ロングライフデザイン賞 [日本デザイン振興協会会長賞]
2020	S-line(エスライン)／27アイテム2色展開 (一部白磁のみ) CARVE(カーヴ)／5アイテム3色展開 ペトラ／6アイテム3色展開	
現在	グッドデザイン選定商品 (2022)グッドデザイン賞受賞商品 ロングライフデザイン賞 グッドデザイン・ロングライフデザイン賞	111点(通産省) 25点 38点(通産省) 5点



1983年 シェル



1993年 平茶わん



2000年 ともえ



2014年 すみのわ



2017年 コメット

〈カタログの表記について〉

価格は2020年2月2日時点のものです。価格は予告なしに変更する場合があります。

サイズ・重量・容量・色味は原料事情や製造ロットにより若干の誤差や個体差が生じることがあります。

写真と実際の製品は、印刷の関係上、色や質感などが異なって見える場合があります。

品質向上のためや原料事情などで予告なく仕様変更・価格変更・生産休止を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

〈ご使用上の注意〉

●ご使用について(全般)

ご使用前に必ず洗ってからお使いください。

当社製品は磁器製のため、煮沸の必要がありません。

高温の状態でも長時間ご使用を続けると表面の劣化が早まり、艶がなくなる場合があります。

本来の目的以外にはご使用にならないでください。

直接火にかけてのご使用は絶対にできません。割れや破裂の原因になります。陶磁器は衝撃で割れたり欠けたりすることがあります。ヒビ、ワレ、カケが入ってしまった製品はご使用にならないでください。本来の強度を失っているため大変危険です。

割れた箇所や破片は、大変危険ですので、取り扱いには充分ご注意ください。テーブル・床の間・お盆の上などキズがつきやすいものの上で引きずらないようにしてください。

●お手入れについて

ご使用後の汚れは早めに落とし、台所用中性洗剤で洗ったあと、よくすすぎ、よく乾燥させてから収納してください。

洗う際はやわらかいスポンジに洗剤をつけて洗ってください。クレンザーや金属タワシのご使用は製品の表面を傷つける場合があるためお控えください。茶渋などの頑固な汚れには、台所用漂白剤を定められた条件にてご使用ください。

●空気穴について

マグ、カップ、ポットや急須などの取手(ハンドル)には製法上、空気穴をあけているものがあります。食器洗浄機のご使用や、浸けおき洗いに、この空気穴から取手の内部に水が入ることがあります。取手の内部に水が入った状態でご使用になると、空気穴から水が出てくる場合があります。また取手の内部に水が入ったまま電子レンジで温めると、本体と取手が予想以上に熱くなりますので、取り扱いには充分ご注意ください。(空気穴がある製品/カップ類・急須・ポット類の取手、ふたのつまみ等)

●メタルマーク(金属痕)について

特にマット釉(艶のない釉薬)の製品や、無釉の製品(ライフシェルズ・アクアなど)は上品な風合いが特徴ですが、スプーンやフォーク、カゴなどの金属製品との摩擦により鉛筆で書いたような黒っぽい汚れ(メタルマーク)が付着することがあります。艶のある釉薬でも強い摩擦や、長期間のご使用により付着することがあり、中性洗剤ではとれません。

(付着したメタルマークは、クレンザーをやわらかいスポンジにつけ、手洗いしてください。ただし頑固なメタルマークはとれません。)

●キズがつきやすい釉薬について

「天目釉」「つや紺釉」など色が濃い釉薬は特性上、キズがつきやすく目立ちますのでお取り扱いにはお気をつけください。

●薄手の磁器製品について

磁器は熱が伝わりやすいため、薄いつくりのコップは熱い飲みものには適していません。電子レンジでのご使用や、熱い飲みものを入れる際は気をつけてお持ちください。

●異素材の部品や付属品について(*)

木台のお手入れは、固く絞った布巾などで拭いてください。浸けおき洗い、食器洗浄機、食器乾燥機のご使用はできません。

原料事情により、色や木目などが異なりますので、あらかじめご了承ください。木、ステンレス、樹脂など異素材の部品を使用している製品(土瓶のつる、アイスパールのハンドルなど)は、オープン、電子レンジ、食器洗浄機、食器乾燥機のご使用や、浸けおき洗いはお控えください。

●電子レンジ・オープンでのご使用上の注意

耐熱陶器ではありません。陶磁器は急激な温度変化で割れることがあります。温め程度にご使用ください。

機器の取扱説明書を充分お読みの上、定められた方法でご使用ください。器の形状、温める食品の種類や量によって、思いがけず容器が高温になることがあります。

異素材の部品(*)を使用している製品は使用しないでください。急加熱や急冷は割れる原因になります。特に加熱後は冷たい天板や濡れた布巾などに置かず、木台や乾いた布の上などに置いてください。

●食器洗浄機でのご使用上の注意

機器の取扱説明書を充分お読みの上、定められた方法でご使用ください。異素材の部品(*)を使用している製品は使用しないでください。機器の構造やご使用状況により表面にキズが入ったり、破損する場合があります。繊細なつくりのものは手洗いをおすすめします。使用する洗剤は「中性」が適しています。「アルカリ性」の洗剤は器の表面の釉薬を浸食し、ご使用回数が多くなると艶を失ったり色落ちの原因になることがあります。

●釉薬がかかってない無釉の装飾部分について

「フープ」「陶茶托(錆巻)」「すみのわ」「錆千筋」「うず潮」「RIN」など、手彫り模様の部分に釉薬をかけていないシリーズは、レリーフの凹凸感を活かしたデザインのため、表面がざらざらしています。艶のある部分に比べると油污れなどがつきやすいのでお気をつけください。

●壁掛けの花器について

壁面に吊り下げるタイプの製品は丈夫なフックなどを用い、外れにくい処置をした上でご使用ください。万一、落下した場合破損やケガの原因になる恐れがあります。

「しずく(P.98)」「トーチ(P.98)」のウォールベースは、耐荷重500g以上のフックを用い壁に掛けてお使いください。

●花瓶についての注意

高所や不安定な台など、倒れやすい場所には置かないでください。万一落下や転倒した場合、破損やケガの原因になる恐れがあります。

〈各種部品のご案内〉

●つる(土瓶の取手)のお買い替えについて

つるの取替え用をご入用の場合は、以下のリストをご参照の上、ご注文ください。

品名	掲載ページ	品名
S-line ティー土瓶	P.34	6号つる
すみのわ 土瓶	P.41	4号つる
ベーシック 土瓶	P.67	4号つる
白磁立筋 土瓶	P.70	5号つる(低)

価格 各 ¥330(取扱価格 ¥300)

●つるの取り扱い上の注意

つるの素材はポリ塩化ビニル樹脂です。高温(60℃以上)になると変形しますので、熱いお湯に浸けたり、火の近くでお使いにならないでください。

曲げ伸ばしをくり返したり、強く曲げると折れます。

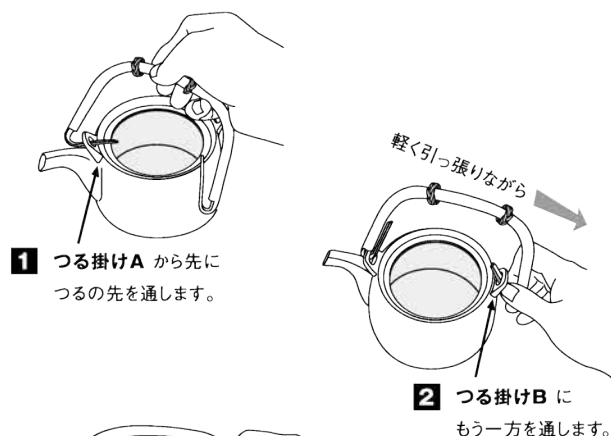
特に細くなっている部分に急に力を加えると、折れたり亀裂が入ります。取り付け、取り外しの際はお気をつけください。

亀裂が入ってしまったつるは、強度がなくなり、土瓶の落下などの危険性があるためご使用にならないでください。

つるの劣化を早めますので、取り外しはせず手洗いをおすすめします。

つる留(たが)は籐製です。長時間の浸けおき洗い、濡れたままの保管や湿気の多いところでの保管はカビの発生やシミ・汚れなど劣化の原因になります。

●つるの取り付け方の説明



「つる」を留める「たが」を下げて固定されているのをご確認の上、ご使用ください。

●ストレーナー(メッシュ茶こし)について

以下の製品にはストレーナーの用意があります。



品名	掲載ページ	素材/品番
ポールド ポット ※内側に磁器製茶こしはついておりません。	P.14	ステンレス/φ60H60
よしず彫 急須	P.16	ステンレス/φ70H50
よしず彫 ポット	P.16	ステンレス/φ66H66
ミストホホワイト ポット(L)	P.18	ステンレス/φ79H70
ミストホホワイト ポット(S)	P.18	ステンレス/φ68H50
茶和 急須	P.29	ステンレス/φ77H55
MARUCO 丸小急須	P.29	ステンレス/φ53H50
茶宝 急須	P.30	ステンレス/φ53H50
S-line ポット	P.34	ステンレス/φ68H50
S-line ティー土瓶	P.34	ステンレス/φ79H50
ONEST ポット	P.39	ステンレス/φ68H68
すみのわ 土瓶	P.41	ステンレス/φ60H60
麻の糸 ポット(L)	P.45	ステンレス/φ79H70
麻の糸 ポット(S)	P.45	ステンレス/φ68H50
白磁千段 急須 ※以前に生産した製品には入らない場合があります。	P.55	ステンレス/φ53H50
M型ポット ※以前に生産した製品には入らない場合があります。	P.63	ステンレス/φ60H60
P型コーヒーポット ※内側に磁器製茶こしはついておりません。	P.64	ステンレス/φ68H68
錆千筋 急須	P.65	ステンレス/φ64H45
ベーシック 急須 ※以前に生産した製品には入らない場合があります。	P.67	ステンレス/φ53H50
白磁立筋 土瓶 ※以前に生産した製品には入らない場合があります。	P.70	ステンレス/φ70H70
白磁立筋 急須 ※以前に生産した製品には入らない場合があります。	P.70	ステンレス/φ55H55

価格 各 ¥275(取扱価格 ¥250)

ストレーナー対応不可の製品 ベーシック 土瓶(P.67)

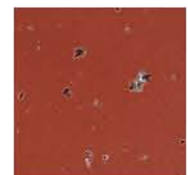
●「M型ポット」のストレーナー変更について

2003年の復活生産よりストレーナーはφ64H64を使用しておりましたが、2023年1月出荷分からφ60H60に変更させていただきます。(変更以前に生産した製品にはφ64H64をご使用ください。)

〈品質についてのご案内〉

●「鉄赤」の釉薬の結晶について

「鉄赤釉」を使った製品は釉薬の特性上、窯の中で変化した成分が結晶化し表面に点状に現れることがあり、その密度や量に個体差があります。やきものならではの表情としてお楽しみください。



〈ギフトボックスについて〉

ご購入用の箱は、別途料金にてご用意します。

ご希望の場合はお問い合わせください。